

3 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 令和3年度 事業総括

ア 引受(加入)関係

(ア) 引受の概要

a 農作物共済

【水稲】引受戸数は2,493戸減の22,017戸(前年比89.8%)、引受面積は148,463.9a減の1,218,027.8a(前年比89.1%)となった。令和3年産作付面積は18,600haで、前年産19,300haより700haの減少(対前年比96.4%)となり、作付面積に対して65.5%の引受率となった(12月23日農林水産省九州農政局公表)。

【麦】引受戸数は4戸減の19戸(前年比82.6%)、引受面積1,643.4aの増の10,469.2a(前年比118.6%)となった。

b 家畜共済

【死亡廃用共済】県合計で引受頭数は対計画106.6%、共済金額は対計画111.6%となった。

引受頭数は総数で559,387頭(104.3%)、共済目的等ごとの引受頭数は、搾乳牛11,112頭(102.3%)、育成乳牛5,142頭(92.7%)、繁殖用雌牛106,512頭(101.4%)、育成・肥育牛344,956頭(106.5%)、繁殖用雌馬1頭、育成・肥育馬1頭、肉用種雄牛78頭(113.0%)、種豚2,416頭(97.6%)、肉豚89,169頭(100.7%)であった。引受共済金額は総数で約1,512億3,472万円(104.9%)、共済目的等ごとの共済金額は、搾乳牛23億2,580万円(90.6%)、育成乳牛10億7,339万円(81.8%)、繁殖用雌牛360億8,631万円(102.1%)、育成・肥育牛1,105億9,658万円(106.7%)、繁殖用雌馬80万円、育成・肥育馬115万円、肉用種雄牛5,012万円(119.4%)、種豚9,934万円(90.3%)、肉豚10億122万円(95.1%)であった。

※()は前年比

【疾病傷害共済】県合計で引受頭数は対計画108.2%、共済金額は対計画102.3%となった。

引受頭数は総数で295,273頭(104.3%)、共済目的等ごとの引受頭数は、乳用牛10,561頭(98.5%)、肉用牛284,371頭(104.6%)、一般馬2頭、肉用種雄牛88頭(112.8%)、種豚251頭(102.9%)であった。引受共済金額は総数で約47億4,325万円(100.6%)、共済目的等ごとの共済金額は、乳用牛2億3,592万円(96.6%)、肉用牛45億203万円(100.8%)、一般馬4万円、肉用種雄牛376万円(113.1%)、種豚150万円(100.1%)であった。

※()は前年比

c 果樹共済

【うんしゅうみかん】引受戸数は前年同数の24戸（前年比100.0%）、引受面積は減少し6.0ha（前年比99.9%）となった。

【指定かんきつ】引受戸数は9戸減の45戸（前年比83.3%）、引受面積は2.4ha減の16.2ha（前年比87.1%）となった。

【すもも】引受戸数は2戸減の20戸（前年比90.9%）、引受面積は0.3ha増の5.1ha（前年比106.5%）となった。

※主な減少要因は、果樹農家の高齢化による離農および収入保険への移行など。

d 畑作物共済

【ばれいしょ】加入推進により、引受戸数は3戸増の73戸（前年比104.3%）、引受面積は1.0ha増の21.1ha（前年比105.2%）となった。

【大豆】前年の被害で保険需要が高まったため、引受戸数は13戸減の33戸（前年比71.7%）、引受面積は9.3ha増の119.0ha（前年比108.4%）となった。

【さとうきび】高齢化、離農、収入保険への移行により、引受戸数は132戸減の3,078戸（前年比95.9%）、引受面積は184.3ha減の4,275.7ha（前年比95.9%）となった。

e 園芸施設共済

引受戸数3,195戸（前年比99.4%）、引受棟数8,435棟（前年比102.6%）、引受面積452ha（前年比103.1%）、共済金額213億5,682万円（前年比167.7%）となった。共済金額が大きく増加した理由は、令和3年4月に園芸施設の標準単価改定が行われたためである。

f 建物共済

引受棟数は77,175棟で前年対比95.7%、共済金額は7,561億円で前年対比96.0%と前年度を下回った。また、事業計画7,701億円に対しても140億円減（98.2%）となった。減少の要因は、加入者の高齢化による離農や空き家の増加で引受対象農家が減少したこと、また、加入資格の喪失で未継続物件が増加したため。支所別では、共済金額はすべての支所で前年度を下回った。特に、南薩が88億円、北薩が70億円の減少となった。特約付帯契約では、臨時費用担保特約又は小損害実損填補特約付きの引受が全体の26.3%となった。

g 農機具共済

引受延台数14,006台（前年比+338台102.5%）、共済金額346億9,439万円（前年比+21億4,001万円106.6%）となり、目標台数の13,761台に対して101.8%、目標共済金額323億1,000万円に対しては、107.4%の達成率であった。なお、台数では7支所、共済金額では全ての支所が前年実績を上回った。機種別の引受台数は、本機は乗用トラクターが5,349台で最多、以下、自脱型コンバイン843台、乗用田植機644台等となった。アタッチメントはロータリーが2,601台で最多、以下、ロールベアラー394台、ハロー288台等となった。臨時費用担保特約付きの引受は、2,093台となり前年より167台増加し、全引受に占める割合は14.9%だった。

h 保管中農産物補償共済

令和2年度9月より共済事業が開始され、2年目（令和3年度）の引受戸数は1戸、契約口数は5口、共済金額500万円となり、昨年度と同数だった。

【引受実績表】

共 濟 目 的 等		引 受 (加 入) 数 量			共 濟 金 額			
		①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②	①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②	
農作物共済	水 稲	一筆方式	1,147,381.0 a	1,359,071.6 a	84.4%	7,674,929,022円	8,720,631,592円	88.0%
		半相殺方式	70,076.3 a	5,828.0 a	1202.4%	505,479,158円	40,426,242円	1250.4%
		全相殺方式						
		品質方式						
		地域インデックス方式	570.5 a	1,592.1 a	35.8%	5,266,504円	10,120,121円	52.0%
	計	1,218,027.8 a	1,366,491.7 a	89.1%	8,185,674,684円	8,771,177,955円	93.3%	
	陸 稲	一筆方式						
		半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
		計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%
	麦	一筆方式		4,999.3 a	0.0%		948,124円	0.0%
		半相殺方式	5,249.2 a	6.6 a	79533.3%	1,377,919円	1,440円	95688.8%
		全相殺方式	598.4 a	0.0 a	-	131,818円	0円	-
		災害収入共済方式	4,621.6 a	3,819.9 a	121.0%	2,429,314円	1,529,497円	158.8%
地域インデックス方式								
計		10,469.2 a	8,825.8 a	118.6%	3,939,051円	2,479,061円	158.9%	
計		1,228,497.0 a	1,375,317.5 a	89.3%	8,189,613,735円	8,773,657,016円	93.3%	
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	11,112 頭	10,865 頭	102.3%	2,325,802,490円	2,567,442,760円	90.6%
		繁殖用雌牛	106,512 頭	105,087 頭	101.4%	36,086,313,699円	35,352,011,806円	102.1%
		育成乳牛 (子牛等)	5,142 頭	5,545 頭	92.7%	1,073,393,950円	1,311,493,470円	81.8%
		育成・肥育牛 (子牛等)	344,956 頭	323,761 頭	106.5%	110,596,581,645円	103,684,109,942円	106.7%
		繁殖用雌馬	1 頭	1 頭	100.0%	800,000円	800,000円	100.0%
		育成・肥育馬	1 頭	1 頭	100.0%	1,154,400円	1,154,400円	100.0%
		種豚	2,416 頭	2,476 頭	97.6%	99,339,510円	110,024,650円	90.3%
		肉豚	89,169 頭	88,515 頭	100.7%	1,001,223,000円	1,052,288,800円	95.1%
		種雄牛	78 頭	69 頭	113.0%	50,116,160円	41,968,360円	119.4%
		種雄馬						
		計	559,387 頭	536,320 頭	104.3%	151,234,724,854円	144,121,294,188円	104.9%

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②	①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳 用 牛	10,561 頭	10,725 頭	98.5%	235,917,119円	244,127,623円	96.6%
		肉 用 牛	284,371 頭	271,964 頭	104.6%	4,502,029,760円	4,466,919,315円	100.8%
		一 般 馬	2 頭	2 頭	100.0%	43,200円	43,200円	100.0%
		種 豚	251 頭	244 頭	102.9%	1,503,990円	1,503,223円	100.1%
		種 雄 牛	88 頭	78 頭	112.8%	3,758,495円	3,321,985円	113.1%
		種 雄 馬						
		計	295,273 頭	283,013 頭	104.3%	4,743,252,564円	4,715,915,346円	100.6%
計			854,660 頭	819,333 頭	104.3%	155,977,977,418円	148,837,209,534円	104.8%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方	596.1 a	596.5 a	99.9%	5,790,000円	5,178,000円	111.8%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
	計		596.1 a	596.5 a	99.9%	5,790,000円	5,178,000円	111.8%
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方	1,622.9 a	1,864.0 a	87.1%	18,054,000円	22,789,000円	79.2%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
	計		1,622.9 a	1,864.0 a	87.1%	18,054,000円	22,789,000円	79.2%
	すもも	半相殺減収総合一般方	509.0 a	478.0 a	106.5%	2,335,000円	2,500,000円	93.4%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
災害収入共済方式								
地域インデックス方式								
計		509.0 a	478.0 a	106.5%	2,335,000円	2,500,000円	93.4%	
計			2,728.0 a	2,938.5 a	92.8%	26,179,000円	30,467,000円	85.9%

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②	①令和3年度	②令和2年度	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	2,108.5 a	2,004.1 a	105.2%	48,626,552円	38,960,240円	124.8%
		地域インデックス方式						
		計	2,108.5 a	2,004.1 a	105.2%	48,626,552円	38,960,240円	124.8%
	大豆	一筆方式		437.3 a	0.0%		371,840円	0.0%
		半相殺方式						
		全相殺方式	11,901.8 a	10,537.9 a	112.9%	13,348,111円	13,926,656円	95.8%
		地域インデックス方式						
	さとうきび	計	11,901.8 a	10,975.2 a	108.4%	13,348,111円	14,298,496円	93.4%
		全相殺方式	427,566.5 a	446,000.6 a	95.9%	3,995,222,948円	4,017,536,369円	99.4%
		地域インデックス方式						
計			427,566.5 a	446,000.6 a	95.9%	3,995,222,948円	4,017,536,369円	99.4%
計			441,576.8 a	458,979.9 a	96.2%	4,057,197,611円	4,070,795,105円	99.7%
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類	14棟	16棟	87.5%	114,061,351円	98,777,718円	115.5%	
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類	2,682棟	2,665棟	100.6%	1,128,292,031円	727,909,889円	155.0%	
	プラスチックハウスⅢ類	3,688棟	3,586棟	102.8%	12,132,760,016円	7,019,058,229円	172.9%	
	プラスチックハウスⅣ類甲	197棟	233棟	84.5%	461,483,533円	379,760,752円	121.5%	
	プラスチックハウスⅣ類乙	7棟	7棟	100.0%	31,366,627円	18,099,871円	173.3%	
	プラスチックハウスⅤ類	859棟	837棟	102.6%	5,531,194,115円	3,569,314,814円	155.0%	
	プラスチックハウスⅥ類	988棟	875棟	112.9%	1,957,663,088円	925,897,945円	211.4%	
プラスチックハウスⅦ類								
計			8,435棟	8,219棟	102.6%	21,356,820,761円	12,738,819,218円	167.7%
任意共済	建 物	総合共済	897棟	945棟	94.9%	5,367,190,000円	5,489,690,000円	97.8%
		火災共済	76,278棟	79,672棟	95.7%	750,744,870,000円	782,536,870,000円	95.9%
		計	77,175棟	80,617棟	95.7%	756,112,060,000円	788,026,560,000円	96.0%
	農機具		14,006台	13,668台	102.5%	34,694,390,000円	32,554,380,000円	106.6%
	保管中農産物補償		5口	5口	100.0%	5,000,000円	5,000,000円	100.0%
	計						790,811,450,000円	820,580,940,000円
合 計						980,419,238,525円	995,031,887,873円	98.5%

受託事業	農 業 経 営 収 入 保 険	加入件数	個人	法人	基準収入金額	補償金額
		2,025件	1,765件	260件	42,378,183,645円	34,224,432,071円

イ 被害（事故）関係

（ア）被害（事故）の概要

a 農作物共済

【水稲】令和3年6月20日から11月20日にかけてイノシシの踏み倒しやシカの食害が発生した。令和3年5月31日から10月31日にかけていもち病が発生している。また、令和3年4月1日から11月10日にかけては豪雨等による風水害が発生している。これらの要因により減収した。1,148戸に9,159万円の共済金を支払い、戸数被害率5.2%、金額被害率1.1%となった。

【麦】令和3年1月中旬から4月中旬にかけてシカによる食害が発生し、減収があった。1戸に4,410円の共済金を支払い、戸数被害率4.3%、金額被害率0.2%となった。

b 家畜共済

【死廃事故】頭数は総数で31,107頭であり、前年度に比べ+2,447頭(108.5%)となった。共済目的等ごとの死廃頭数は、乳用牛1,146頭、肉用牛12,032頭、肉用種雄牛1頭、種豚79頭、肉豚17,849頭であった。支払共済金は総額で27億2,781万円であり、前年度に比べ1億6,963万円(106.6%)増加した。共済目的等ごとの共済金は、乳用牛1億8,910万円、肉用牛23億6,181万円、肉用種雄牛80万円、種豚312万円、肉豚1億7,296万円であった。

【病傷事故】件数は総数で308,329件であり、前年度に比べ+10,650件(103.6%)となった。共済目的等ごとの病傷件数は、乳用牛14,869件、肉用牛293,415件、肉用種雄牛18件、種豚27件であった。支払共済金は総額で29億2,750万円であり、前年に比べ1億801万円(103.8%)増加した。共済目的等ごとの病傷事故共済金は、乳用牛1億5,942万円、肉用牛27億6,763万円、肉用種雄牛23万円、種豚21万円であった。

c 果樹共済

【うんしゅうみかん】令和3年8月下旬にイノシシ・タヌキによる食害が発生した。また、梅雨入りが令和3年5月11日と例年より早く適期防除ができず、そうか病が発生した。また、令和3年11月上旬にヒヨドリによる食害が発生した。これらの原因により減収した。実戸数3戸に8万円の共済金を支払い、戸数被害率12.5%、金額被害率1.5%となった。

【指定かんきつ】令和2年9月の台風10号により風傷果・落果が発生した。また、令和3年1月中旬から2月上旬にヒヨドリによる食害が発生した。これらの原因により減収した。実戸数13戸に88万円の共済金を支払い、戸数被害率21.3%、金額被害率3.8%となった。

【すもも】令和2年9月の台風10号の潮風害により落葉・不時開花が発生した。これらの原因により減収した。実戸数10戸に27万円の共済金を支払い、戸数被害率45.5%、金額被害率10.7%となった。

d 畑作物共済

【ばれいしょ】令和3年1月下旬から3月上旬にかけてイノシシ・サルによる食害及び掘り起こしが発生した。また、令和3年1月上旬から2月中旬の低温により茎葉が損傷し生育が抑制された。これらの原因により減収した。11戸に112万円の共済金を支払い、戸数被害率15.7%、金額被害率2.9%となった。

【大豆】令和3年8月上旬から8月下旬の断続的な降雨で、ほ場内が冠水するなど湿潤状態が続き着莢数が少なかった。令和3年8月上旬から10月下旬にかけてシカの食害及びイノシシによる踏み倒しが発生した。また、ハスモンヨトウが発生した一部圃場で令和3年9月上旬から中旬の断続的降雨により防除が行えず、子実肥大が不十分だった。これらの原因により減収した。16戸に100万円の共済金を支払い、戸数被害率48.5%、金額被害率7.4%となった。

【さとうきび】令和2年2月の低気圧通過による潮風害、令和2年9月の台風10号、10月の台風14号の影響により葉部裂傷、倒伏、折損が発生した。大島・南大島では令和2年3月から令和3年2月にイノシシによる食害が発生した。大島・南大島では令和元年9月から令和2年6月に長雨に伴う滞水等が発生し、一部圃場で発芽不能、根腐れが発生した。また、全域で令和元年12月中旬から令和2年10月上旬にかけてメイチュウ等の食害により芯枯れが発生した。その他に、熊毛で寒害・干害、南大島で火災が発生した。これらの原因により減収した。368戸に3,302万円の共済金を支払い、戸数被害率11.5%、金額被害率0.8%となった。

e 園芸施設共済

令和3年度の共済金支払対象は延べ152戸の218棟で、共済金は1,598万円（前年対比41.8%）となった。令和3年度の主な災害は、7月の台風6号が22棟143万円の共済金支払、8月の台風9号が23棟77万円の共済金支払となった。また、昨年と同様7月の豪雨により、一部地域で河川の氾濫等水害が発生し、7棟338万円の共済金支払となった。水害については、浸水、土砂流入、土砂崩れ等の被害があった。その他の災害としては、落雷による附帯施設の被害や、7月の雹害、鳥による被覆材の被害等があった。

f 建物共済

支払共済金は1億2,854万円（総合共済56万円、火災共済1億2,798万円）となり、前年より3億1,848万円減少した。罹災棟数は、521棟となり、前年より196棟減少した。火災事故については、罹災棟数が10棟で35棟減少し、共済金は6,206万円で2億6,997万円減少した。落雷については、罹災棟数500棟で137棟減少し、共済金は6,506万円で2,927万円減少した。自然災害等については、罹災棟数11棟で24棟減少し、共済金は142万円で1,924万円減少した。

g 農機具共済

事故台数は531台で前年より33台減少し、支払共済金は1億3,181万円で272万円余り減少した。支所別では、北薩が3,193万円（119台）で最多となり、以下、南薩2,865万円（99台）、曾於1,908万円（76台）となった。罹災原因別では、支払台数は稼働中の事故が495台で全体の93.2%を占めており、火災等の事故が30台、自然災害が6台となった。支払額は接触事故が最多で8,214万円（387台）、以下、異物の巻き込み事故1,970万円（87台）、転覆事故1,539万円（14台）等となった。

h 保管中農産物補償共済

昨年度に引き続き被害は無かった。

【被害（事故）状況】

共 濟 目 的 等		被 害（事 故）状 況			支 払 共 濟 金			
		令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②	令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②	
農作物共済	水 稲	一筆方式	36,666.0 a	68,378.5 a	53.6%	90,526,532円	179,477,676円	50.4%
		半相殺方式	547.9 a	50.8 a	1078.5%	1,058,092円	106,692円	991.7%
		全相殺方式						
		品質方式						
		地域インデックス方式	0.0 a	0.0 a		0円	0円	
	計	37,213.9 a	68,429.3 a	54.4%	91,584,624円	179,584,368円	51.0%	
	陸 稲	一筆方式						
		半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
	計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%	
	麦	一筆方式	25.0 a	493.6 a	5.1%	4,410円	34,088円	12.9%
		半相殺方式	0.0 a	0.0 a		0円	0円	
		全相殺方式						
災害収入共済方式		0.0 a	20.4 a	0.0%	0円	2,336円	0.0%	
地域インデックス方式								
計	25.0 a	514.0 a	4.9%	4,410円	36,424円	12.1%		
計	37,238.9 a	68,943.3 a	54.0%	91,589,034円	179,620,792円	51.0%		
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	986 頭	1,066 頭	92.5%	176,359,043円	192,736,249円	91.5%
		繁殖用雌牛	2,488 頭	2,290 頭	108.6%	698,635,124円	619,441,648円	112.8%
		育成乳牛	160 頭	129 頭	124.0%	12,743,903円	12,590,846円	101.2%
		(子牛等)	(124 頭)	(90 頭)	137.8%			
		育成・肥育牛	9,544 頭	9,355 頭	102.0%	1,663,179,512円	1,577,844,573円	105.4%
		(子牛等)	(6,307 頭)	(6,086 頭)	103.6%			
		繁殖用雌馬						
		育成・肥育馬						
		種 豚	79 頭	80 頭	98.8%	3,120,157円	3,620,655円	86.2%
		肉 豚	17,849 頭	15,736 頭	113.4%	172,958,534円	150,609,901円	114.8%
		種 雄 牛	1 頭	4 頭	25.0%	803,799円	1,325,000円	60.7%
種 雄 馬								
計	31,107 頭	28,660 頭	108.5%	2,727,800,072円	2,558,168,872円	106.6%		

共 済 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②	令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳用牛	14,869 件	16,240 件	91.6%	159,424,659円	175,587,490円	90.8%
		肉用牛	293,415 件	281,383 件	104.3%	2,767,632,062円	2,643,119,090円	104.7%
		一般馬						
		種豚	27 件	30 件	90.0%	206,910円	381,698円	54.2%
		種雄牛	18 件	26 件	69.2%	231,786円	395,345円	58.6%
		種雄馬						
		計	308,329 件	297,679 件	103.6%	2,927,495,417円	2,819,483,623円	103.8%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方	46.2 a	186.5 a	24.8%	77,320円	264,240円	29.3%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
	計	46.2 a	186.5 a	24.8%	77,320円	264,240円	29.3%	
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方	478.1 a	655.1 a	73.0%	874,800円	830,730円	105.3%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		計	478.1 a	655.1 a	73.0%	874,800円	830,730円	105.3%
	すもも	半相殺減収総合一般方	177.0 a	790.0 a	22.4%	266,370円	3,462,540円	7.7%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
地域インデックス方式								
計	177.0 a	790.0 a	22.4%	266,370円	3,462,540円	7.7%		
計	701.3 a	1,631.6 a	43.0%	1,218,490円	4,557,510円	26.7%		

共 済 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②	令和3年度①	令和2年度②	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	263.9 a	239.6 a	110.1%	1,111,731円	770,064円	144.4%
		地域インデックス方式						
		計	263.9 a	239.6 a	110.1%	1,111,731円	770,064円	144.4%
	大豆	一筆方式		99.6 a	0.0%		56,448円	0.0%
		半相殺方式						
		全相殺方式	5,494.6 a	8,804.9 a	62.4%	991,746円	3,667,840円	27.0%
		地域インデックス方式						
	さとうきび	計	5,494.6 a	8,904.5 a	61.7%	991,746円	3,724,288円	26.6%
		全相殺方式	31,404.7 a	60,964.2 a	51.5%	33,010,938円	73,654,244円	44.8%
		地域インデックス方式						
計			31,404.7 a	60,964.2 a	51.5%	33,010,938円	73,654,244円	44.8%
計			37,163.2 a	70,108.3 a	53.0%	35,114,415円	78,148,596円	44.9%
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類			2棟			184,182円	
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類		35棟	75棟	46.7%	1,350,920円	2,512,427円	53.8%
	プラスチックハウスⅢ類		95棟	233棟	40.8%	7,821,164円	17,886,269円	43.7%
	プラスチックハウスⅣ類甲		22棟	73棟	30.1%	1,335,037円	4,733,169円	28.2%
	プラスチックハウスⅣ類乙			1棟			41,517円	
	プラスチックハウスⅤ類		25棟	101棟	24.8%	3,655,992円	10,347,529円	35.3%
	プラスチックハウスⅥ類		37棟	64棟	57.8%	1,807,533円	2,541,963円	71.1%
	プラスチックハウスⅦ類							
計			214棟	549棟	39.0%	15,970,646円	38,247,056円	41.8%
任意共済	建 物	総合共済	4棟	32棟	12.5%	561,563円	18,065,614円	3.1%
		火災共済	517棟	685棟	75.5%	127,979,724円	428,955,079円	29.8%
		計	521棟	717棟	72.7%	128,541,287円	447,020,693円	28.8%
	農 機 具		531台	564台	94.1%	131,802,027円	134,521,407円	98.0%
	保管中農産物補償		0口	0口		0円	0円	
	計						260,343,314円	581,542,100円
合 計						6,059,531,388円	6,259,768,549円	96.8%